

水野水産株式会社



代表取締役社長
水野 暢大氏

●企業の概要

企業名：水野水産株式会社
代表者：代表取締役社長 水野 暢大
住所：塩釜市北浜四丁目4番14号
設立年：昭和34年（創業：昭和12年）
業種：魚肉練製品製造業
資本金：20百万円
従業員数：189名

●事業の概要

昭和12年、揚げ蒲鉾製造業として創業。塩竈市は蒲鉾の有数の産地であり、その「蒲鉾の町・塩竈」の伝統を全国に伝えるべく製法と品質にこだわり、「蒲鉾の水野」のブランド化に成功。また、震災発生時には、塩釜港に面した本社・工場とも甚大な被害を被るも、被災地での早期再開を行い、また地元雇用を維持するなど塩竈地域の経済に大きく貢献。塩竈の水産加工業をリードする企業。



本社社屋・工場



蒲鉾の水野本店

「蒲鉾の町・塩竈」の伝統を受け継いだ「蒲鉾の水野」ブランドを創生、塩竈の産業振興・震災復興を牽引し地域経済に大きく貢献



揚げ蒲鉾



HACCP認定工場内作業風景



工場被災時

●受賞の理由

当社は、「良い商品は、喜び・健康・感謝・利益・信用を生む」「お客様と社会に、必要とされる会社」を経営理念とし、塩竈の製品で「仙台銘産」として流通するものが多い中で、「宮城県塩釜港」の企業・商品であることを掲げ地元塩竈市の産業振興に努めている。

製品は原料・製法にこだわった揚げ蒲鉾であるが、まずその蒲鉾の原料となる魚のすり身は牛肉などと同様にランクがあり、その最高位のSA、FAクラスのものを使用している。具となる野菜は当社の指定農家が生産する栽培記録や搬入経路が確認でき、季節毎に一番おいしいと思われる地方の旬野菜を使用し、また、揚げ油は体に優しい菜種油（キャノーラ種）で酸価度1.5以下の新鮮なものを使用するなど品質を追求している。薬剤師である代表取締役を中心とした商品開発力で優れた製品を提供し、高品質の「蒲鉾の水野」のブランドを創りあげ、揚げ蒲鉾の「詰め合わせ」が全国蒲鉾品評会で水産庁長官賞を受賞するなど多くの表彰を受けており、当社商品の評価は極めて高い。

食の安全への意識も高く、被災工場の復旧・再開にあたり、新工場には新たに水産食品加工施設HACCP（食品の製造工程における品質管理システム）認定を取得、また、お客さまの求める食の安全に対する取り組みとして、原料や製品の放射能検査結果を定期的にHPにて公表しており、その姿勢は高く評価できる。

更に国内のみならず、将来的な輸出拡大への挑戦を視野に入れ米国（US）FDA HACCPを取得しており、更なる飛躍が期待できる。

当社は東日本大震災時塩竈地区で一番被害の大きかった地区にあり工場などの操業停止に追い込まれたが、同じ場所で1カ月半で復旧し地元雇用の維持に努めた。また、塩竈の水産業界を率先して取りまとめ復旧・復興へ尽力し、地元経済復興・雇用維持に大きく貢献した。

当社は、揚げ蒲鉾を長年にわたり製造・販売してきた老舗企業であり、優れた商品開発力で高品質ブランドの創造に成功したほか、塩竈の産業振興・震災からの復興に積極的に取り組む姿勢は高く評価でき、地域経済を牽引する企業として今後一層の活躍が期待される。